



新年あけましておめでとうございます

理事長 吉田 直己

今年もグループホームのお正月旅行で、25名の寮生と職員5名、計30名が三浦半島へ行きました。元旦に相模湾を背景に初日の出を拝みました。今年も旅行中は慌ただしかったです。年一回の旅行は皆楽しみで、一緒に温泉に入ったり、紅白歌合戦を見たりと笑顔があふれていました。ただ寮生の中には、毎年旅行中にやっていた布団たたみ、服の準備、配膳の手伝い等が難しくなっている人がいます。寮生の高齢化をひしひしと感じています。

令和7年(2025年)には、団塊世代が後期高齢者になると言われていますが、彼らも高齢化が急速に進んでいます。今年もあかねの会では、利用者の高齢化に対応する力を培っていきます。具体的には、第7・8さつき寮を生活介護事業所みのりから徒歩7分の場所に、今年秋頃に開設予定です。高齢になっても地域で暮らし続けられるよう、体制を整えていきます。また高齢となった利用者の通所先となることを目指して開設した、生活介護事業所みのりですが、さらに対応力を高めるため、近隣の高齢者施設と連携し、施設見学や対話により見識を深めています。『いくつになっても仲間たちと共に練馬区・目黒区という地域で暮らし続けていきたい』そんな彼らの思いを実現できるよう、ゆりかごから墓場まで切れ目のない支援実現のため、最後のピースを整えていかなければと思います。その為には皆様のお力が必要です。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



新入職員紹介

就労支援部

あかねっこ弁当
S K さん好きな食べ物：お寿司
趣味：裁縫

★作業を覚えるのが早く、明るく元気に厨房で作業しています。午後は、なごみの厨房にも入っています。

生活支援部

生活支援員
M C さん好きな食べ物：お寿司・お好み焼き
趣味：アニメを見る事

★利用者に寄り添い優しく話しかけている姿が印象的です。毎日寮に行き、利用者の為に一生懸命支援されています。

われもこうの想いⅡ 発刊にあたって

吉田 由紀子

「われもこうの想いⅠ」は、令和2年6月からの1年間のあかねの会の様子についてまとめました。その後も、毎月2篇程度のペースで、あかねの会の様子についてホームページに掲載してきました。

20から40までで、第1巻のボリューム程度になったので、今回、第2巻目「われもこうの想いⅡ」として、令和3年6月から令和4年5月までを一冊にまとめました。

コロナ禍で今までの販売会ができなくなり、B型の作業内容も、アートに切り替え始め、その注目度が増し、令和3年12月に「アーティスト、また誕生」の記事を始め、さをり織りの記事で製品化した後の残り生地で母の日のカーネーション作りをしたり、サスティナブルな取り組みについても触れています。わずか、2~3年の世の中の動きにも、知的障がいの人たちの作業内容の変化など、歴史を感じます。そのなかで、障がいのある人たちが、どう地域で暮らしていくのかを知って頂く機会になればと思います。ぜひ、手に取ってご覧ください。



*購入ご希望の方は事務局まで 03-3577-7421